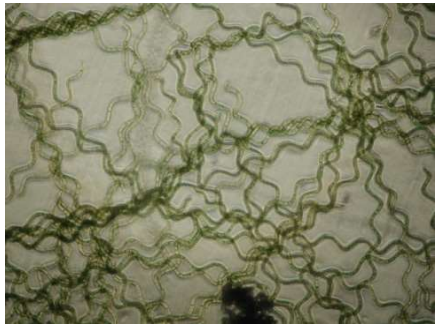
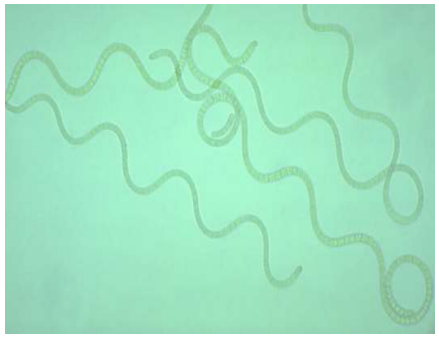
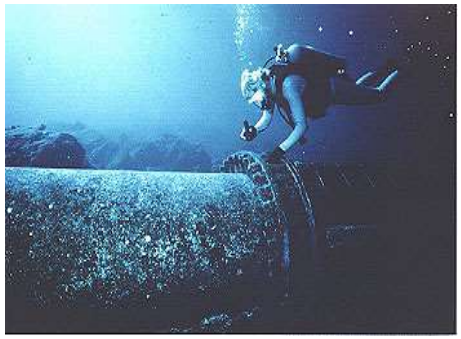
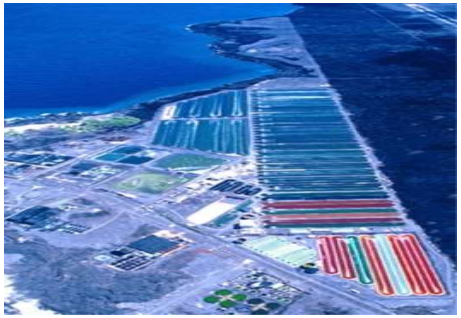
スピルリナパシフィカ®

TOYO KOSO KAGAKU

スピルリナパシフィカ®（ハワイアンスピルリナ）は深層水と独特の自然環境−清純な水、澄んだ空気、豊かな太陽光−の中で育ったハワイ島産スピルリナの登録商標です。

Cyanotech Corporation



サイアノテック社は1983年、米国のシンクタンク，バッテル・ノースウェストで微細藻類の研究を続けてきた世界的権威者
Jerald R Cysewski,ph.D.によって設立された。
1987年、藻類培養に理想的な自然環境をもったHAWAII ISLAND・KONA KEAHOLE POINTにハワイ州管理局NELFA
（NATURAL ENERGY LABORATORY OF HAWAII AUTHORITY）が管理するHAWAII OCEAN SCIENCE AND TECHNOLOGY PARK内に施設し、現在約36万㎡にスピルリナ及ヘマトコッカス藻の培養を行なっている。
生産能力は約700t/年である。同社は米国ナスダック市場の株式公開企業である。

TOYO KOSO KAGAKU

培養に地形的好条件

製造会社：サイアノテックコーポレーション
(Nasdaq：CYAN)

・ハワイ島コナ地区

清浄な空気

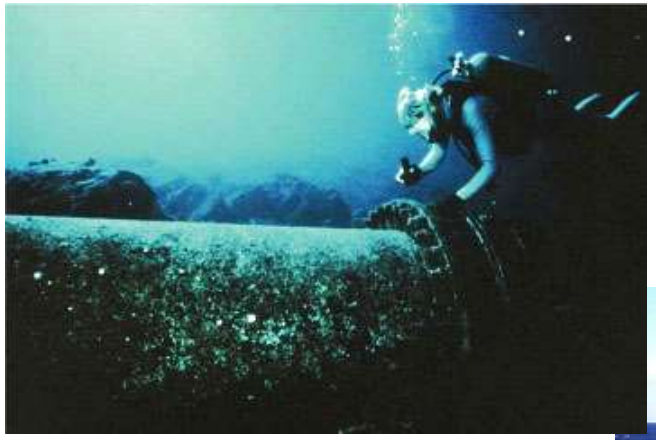
気温条件が最適

年間300日以上が晴天

火山岩層に天然濾過された清浄な湧き水

TOYO KOSO KAGAKU

ハワイアンスピルリナは海洋深層水（深さ600m）を使用して大量培養された唯一のスピルリナ



→含有ミネラルに特性

1981年ハワイ島は世界で初めて
海洋深層水を産業に活用した。

TOYO KOSO KAGAKU

Cyanotech

The World Leader in Microalgae Technology

- Operating since 1983
- 70 Employees
- Public Company: NASDAQ: CYAN
- ISO 9001.2000 Certified Quality Management System
- GMP Certified by NPA:
- GRAS Certified by FDA Dec. 2010.
- IFANCA HALAL PRODUCT CERTIFICATE
- KOSHER CERTIFICATE

〈 Keahole Point, Hawaii〉

全てが自然のプロセス

澄んだ大気と、輝く太陽の自然エネルギーを吸収して成分を蓄積

- 殺虫剤や除草剤は不使用
- 遺伝子組換なし
- 34年間、世界中に供給
- GRAS認証
（Generally Recognized As Safe／FDA）
- HALAL認定
- KOSHER認定
- ORGANIC認定
- VEGAN認定

TOYO KOSO KAGAKU

清浄な大気と優れた水源

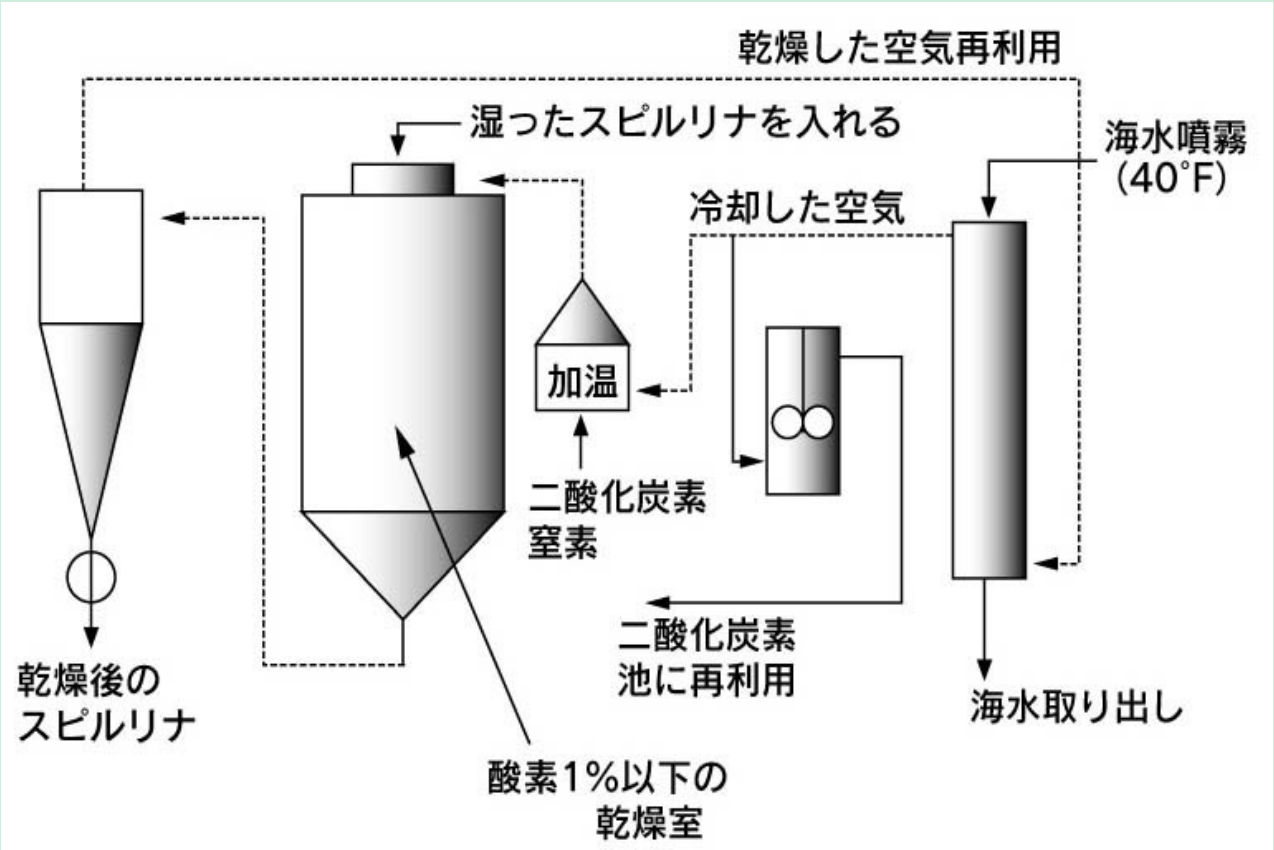
澄んだ大気を求め13ヶ国が天文台を設置

深層水と火山岩層に自然濾過された飲用水を使用

産地により、川からの引き水や灌漑用水を使っている培養施設もある

TOYO KOSO KAGAKU

天然成分の分解を防ぐ非破壊乾燥法
(US Patent 5276977)



東洋酵素化学㈱でも厳しく品質を管理しています